

4 ヒアリング調査(ケアマネージャー)

26

4地域のケアマネージャーにヒアリングを実施。

ヒアリング項目: 要支援者の外出の現状と問題点等、課題への対応等

□ 要支援者の外出の現状と問題点等

- ・近隣の買い物や通院は問題ない
- ・大病院への通院は**タクシー利用**や**家族送迎**のため、**負担が大きい**。

4 ヒアリング調査(福祉施設)

27

介護施設15施設、障がい者施設3施設からヒアリングもしくはアンケートで調査を実施。
ヒアリング項目:施設・通所の現状、移送サービスの現状と課題、今後の移送サービス等

□ 通所の現状

- ・概ね通所している方の住所は**生野区在住者**。
- ・大半の方は送迎によって通所。

□ 送迎サービスの現状

- ・送迎車両は事業所所有、運転は職員が担当
- ・ほとんどが無料でサービス、一部は少額負担で有料で実施

4 ヒアリング調査(福祉施設)

28

- 通所以外の目的での移送サービス提供の可能性
 - ・提供可能性がある事業所:4事業所、可能性がない事業所:11事業所。
 - ・介護保険の制度上、送迎途中のスーパーへの立ち寄りできない。

- 通所者以外の区民への移送サービス提供の可能性
 - ・提供可能性がある事業所:4事業所、可能性がない事業所:11事業所。

- 他事業者が実施する移送サービスの活用可能性
 - ・活用したい事業所が7事業所あり、
 - ・費用負担や施設利用者の安全面が課題

4 ヒアリング調査(商業施設)

29

代表的な4商店街、大規模小売店舗5店舗にヒアリング調査を実施。
ヒアリング項目:来店者数と特性及び需要喚起の取り組み等、送迎サービスの実施状況と取り組みの意思、高齢者等外出困難者への対応等

□ 来店者数とすう勢

- ・商店街の来店者数は減少傾向
- ・大規模小売店舗については、来店者数は横ばい傾向。

□ 来店者特性

- ・来店者の大半を女性と高齢者が占めている。
- ・徒歩や自転車での来街・来店が多く、地域密着型。

□ 需要喚起の取り組み

- ・イベントや店舗の差別化を行い、来街・来店者を増やす取り組みを行っている。

4 ヒアリング調査(商業施設)

30

□ 送迎サービスの現状と意向

- ・送迎サービスを実施している商店街・商業施設は無し
需要が見込めない
- ・今後についても積極的な取り組みは見込めない。
- ・コリアタウン: 鉄道駅～コリアタウン～商店街巡回バスの運行の可能性

□ その他の課題

- ・ボランティアの送迎サービスの運転手の需要はある。
- ・迷惑駐輪や商店街の自転車通行などは大きな問題。

4 ヒアリング調査(病院)

31

代表的な7病院にヒアリング調査を実施。

ヒアリング項目:通院者の状況、送迎サービスの現状と意向、通院に関する問題等

□ 通院者の現状

- ・大半の病院は生野区内から**徒歩や自転車等で通院**(地域密着型)
- ・一部、家族の送迎、福祉施設による送迎、福祉タクシー等を利用

□ 送迎サービスの現状と意向

- ・基本的に通院者を対象とした送迎サービスは実施していない。
透析患者の送迎が一部で実施
- ・介護保険に基づく輸送や介護タクシーとの連携はありうる。
- ・**福祉有償運送は知られていない**

4 ヒアリング調査(事業所)

32

通勤バスを運行している1事業所にヒアリング調査を実施。
ヒアリング項目:運行と利用状況、通勤バス活用の可能性等

- 通勤バスの運行と利用状況
 - ・自社バス2台(定員29名)
 - ・出勤時間と退勤時間に桃谷駅・布施駅から4便程度を運行。
 - ・1便当たり10~20人の利用があり、満員になることはない。

- 通勤バス活用の可能性
 - ・利用者減少のために、**通勤バスの廃止**が検討されている。
 - ・ドライバーの確保や社員以外を乗せることに対する抵抗感から、**区民の混乗には否定的**

4 ヒアリング調査(福祉タクシー、福祉有償運送事業所)

33

福祉タクシー3事業者、福祉有償運送事業所3事業所にヒアリング調査を実施。
ヒアリング項目:事業所が提供するサービス概要、高齢者・障がい者の利用実態、
今後の見通しと計画等

□ 高齢者・障がい者の利用実態

- ・いずれの事業所も漸増傾向にある。
- ・**利用の大半は通院**(区外の大病院への通院、人工透析)

□ 今後の見通しと課題

- ・今後の利用は増えると予想
 - 高齢化で本来的な需要が増えるため**
 - 今後は福祉有償運送が認知されていくため**
- ・いずれの事業所も**地域や施設との連携**を検討してよいと考えている。